

志桜小だより



カラー版を
ご覧ください。

12月号②

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>
学校メールアドレス web-shio@hodatsushimizu.jp

ホームページは
こちらから

宝達志水町立志桜小学校
TEL 29-2052
FAX 29-2069

校長 宮下 慶子

めずす児童像 ○目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子
○強く しなやかな心をもち 温かな人間関係をつくれる子
○困難に打ちかつ 気力・体力のある子



缶づみ
ゲーム

しおっ子 フェスティバル



糸電話
伝言ゲーム

12月12日(金)しおっ子フェスティバルを開催しました。
今年は、縦わり班の数が増え、16の遊びコーナーができました。
どのコーナーも、遊びに夢中!笑顔いっぱいのしおっ子達。どの学
年も、自分の役目を果たす姿が見られました。
このフェスティバルは、5年生が中心となり準備を進めてしま
した。初めて全校をまとめるという難題にチャレンジ!本番ではみん
なで盛り上げることができました。タブレットで作成した遊びや場
所・役割分担を示す表は、とてもわかりやく、フェスティバルの成
功におおいに役立ちました。3つの「た」(たのしむ、たちば、たす
けあう)を大切に活動したしおっ子フェスティバルになりました。



新聞たたみ
ゲーム



射的
ビンゴ



赤2班	遊び	豆つかみ
場所	卓球場	
前半お店	かいて	かいて
	ルール説明	ルール説明
	スタンプ	スタンプ
後半お店	かいて	かいて
	ルール説明	ルール説明
	スタンプ	スタンプ



コーン
ホール

県読書感想画コンクール
入賞!おめでとう!

赤い羽根 共同募金
ご協力 ありがとうございます

【低学年の部】

特選

3年 野村 怜愛

入選

3年 上田 隼翔

3年 北村 勇人

【高学年の部】

特選

6年 中村 清頼

6年 橋本なのは

入選

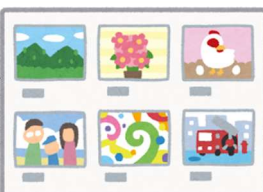
6年 岡山 莉音

6年 高下 咲良

6年 中本 彩希

6年 金曾 綾乃

祝



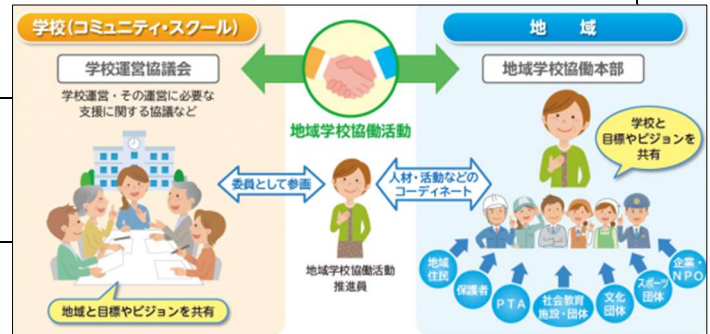
12月11日、運営委員会は、校内で集めた募金を
社会福祉協議会に届けました。子どもや高齢者・障
害者の方など、地域の誰もが安心して暮らせるた
めの福祉活動に使われるとのこと。募金してくだ
さったみな様、ご協力ありがとうございました。

コミュニティスクール 元年 1年を振り返って



今年度、開校とともに、志桜小はコミュニティスクールの実施校に町教委より指定されました。8名の学校運営協議委員のみな様にご意見を伺いながら、町教委生涯学習課のお力添えをいただき、ミシンボランティアの導入、子ども達の自転車利用のきまり見直し等、一定の進展が見られました。次年度につなげたいと思います。

月日	会合名	参 加	内 容
4/25	授業参観 学校説明会	・保護者 ・学校運営協議委員 ・校長 教頭 教務 ・町教委生涯学習課	・コミュニティスクール（CS）の実施校、 コミュニティスクールのシステムについて説明 ・学校運営協議委員の紹介
5/22	第1回 学校運営協議会	・校長 教頭 ・町教委生涯学習課 ・学校運営協議委員	・学校経営ビジョンの説明 質疑応答 ・統合後の課題について 協議 ・学校支援ボランティアについて
7/28	CSに関する 研修会	・学校運営協議委員 ・全教員 ・町教委生涯学習課	・文部科学省総合教育政策局 CS マイスター 猿渡 智衛 氏
11/28	授業参観 教育後援会 第2回 学校運営協議会	・学校運営協議委員 ・校長 教頭 3主任教諭 ・町教委生涯学習課	・学校経営ビジョンの進捗状況 ・地域学校協働活動進捗状況報告
2/27 (予定)	6年生を送る会 第3回 学校運営協議会	・学校運営協議委員 ・校長 教頭 ・町教委生涯学習課	・評価



県読書感想文コンクール 優良賞 1年 浅野智咲さん

全校集会で発表

にがてもわるくない



1年生の浅野智咲さんが、県読書感想文コンクールで優良賞を受賞しました。読んだ本は、「すきなこと にがてなこと」。感想文の題名は、「にがてもわるくない」です。12月の全校集会で、智咲さんに感想文を読んでもらいました。

智咲さんの感想文には、運動が好きなお姉ちゃん。洗濯物をたたむのが好きな妹。お片付けが好きだけど、絵を描くのが苦手なお母さん。絵を描くのが好きだけど、料理は苦手なお父さん。料理が好きだけど、運転が苦手なおばあちゃん。運転は好きだけど、きゅうりが苦手なおじいちゃんを取り上げられています。そして、家族の「好き」と「苦手」が繋がっていて、智咲さんは「うれしい」と綴っています。

苦手な事は克服すべきだと、前向きな気持ちで頑張ることは、もちろん大切ですが、「にがて」が個性になり、「どこかの誰かとつながっていき、「好き」が隣にいる人を助けることがあります。そんな素敵な考え方もありますね。

多様な人々が共生していける社会になるには「自分を認め、他者と支えあう」ということが不可欠です。しおっ子のみんなと、智咲さんの感想文を通して、大切なことを学ぶことができました。

智咲さん、浅野家のみな様、ありがとうございました。

